

PHIJ (Perio Health Institute Japan) DENTSPLY Implants 特別講演会
「科学的根拠に基づく歯周専門医のディシジョンメイキングとは」

2014年10月5日(日)開催

職種：歯学部生

PHIJではベーシックコース@福岡、アドバンスコース@ヒューストン、カダバーコース@オマハを主催しています。今後、開催日程の連絡を希望しますか？

・はい(メールアドレス：)・いいえ

各演題で特に印象に残った点や感想などをお書きください。

Dr. 宮本『インプラント前歯部治療における頬側歯槽骨変化を考慮した Decision Making/長期予後の為の Maintenance の意義』

「Expectation-Reality = Conflict」というフレーズがとても印象的でした。自分がこの患者に対して、治療計画を立てる際、Expectation と患者の言葉、態度のくみ取り、治療によるもたらされる Reality と的確に伝えることが大切だと改めて気が立ちました。

Dr. McGuire『治療のディシジョンメイキングにおけるリスク評価と予後の与える影響 Decision Making』

今まで 歯科医療における リスク評価 について、自分の中で 明確な イメージ 持てませんでした。今日の McGuire 先生のお話で、より明確なものに変わりました。

Dr. 築山『リスクアセスメントに基づく的確なインプラント治療計画』

インプラントの治療計画を立てる際に 考慮すべき リスク因子 について、わかりやすく説明はいただき、また そのリスク評価とエビデンスに基づいた治療プロセスを体系的に理解することができました。

Dr. Scheyer『患者紹介制度の歯周専門診療所から創造される最適な治療結果:患者の為のコラボレーションケアとは』

コラボレーションケアのもとで行われた 症例が とても印象に残りました。とてもエビデンスが十分に背景としてある 選択肢の中で、どの治療法が その患者 個人において 最適なものか 決定するには、他専門医 からの コラボレーションケアが 重要だと感じました。

全体を通しての感想、要望などをお書きください。

日を通して、様々なバリエーションの歯科医療のあり方について学ぶことができた、非常に貴重な機会となりました。

ご協力ありがとうございました。